

## 平成 26 年度当初予算主要事業

平成 26 年 2 月

和歌山県財政課

〈安心〉

◎ 老人福祉施設整備（福祉保健部長寿社会課） 1,052,975

定員30人以上の特別養護老人ホーム等を整備するとともに、認知症高齢者グループホーム等の地域密着型施設の整備を推進する市町村を支援

◎(新)緊急施設入所（ショートステイ）体制構築（福祉保健部長寿社会課） 15,000

介護家族の急病・事故等により、緊急に在宅要介護高齢者の施設入所が必要になった場合、確実・円滑に特別養護老人ホーム等に入所（ショートステイ）できるよう、県内全域での受入体制を構築

〈産業化〉

◎(新)和歌山版リバースモーゲージ検討（福祉保健部長寿社会課） 1,190

高齢者が自らの持ち家（不動産）を担保に老後の生活資金を借り入れ、死亡時に売却することにより借入金を返済する制度（リバースモーゲージ）に関して、本県で創設可能な制度について検討

②切れ目のない少子化対策の推進

◎(新)地域少子化対策強化（福祉保健部子ども未来課） 46,000

地域の実情に応じたニーズに対応する結婚、妊娠・出産、子育ての「切れ目のない支援」を行うため、県・市町村が連携し、情報提供の充実や環境整備などを実施

◎ わかやま結婚支援（福祉保健部子ども未来課） 11,150

未婚化・晩婚化による少子化の流れを変えるため、県内各地域において出会いの場の提供や結婚支援活動を行うボランティアの養成等により、全県的な結婚サポート体制づくりを推進

◎ こうのとりサポート（福祉保健部健康推進課） 111,328

不妊に悩む夫婦を支援するため、国制度の特定不妊治療費助成に併せて、県単独で不妊検査及び一般不妊治療費（不育症を含む）を助成するとともに、専門医面接相談等を実施

◎ 紀州3人っこ施策（福祉保健部子ども未来課） 130,112

3人以上の子どもを育てる家庭に対する経済的負担を軽減するため、第3子以降3歳未満児の保育料の無料化や、就学前児童の一時預かり等の利用料助成を行う市町村に対し支援

（保育の質と量の充実）

◎ 子育て支援特別対策（保育の充実）（福祉保健部子ども未来課） 1,002,353

子どもを安心して育てることができる環境を整備するため、保育所の整備を行うとともに、保育士等に対する研修や保育士資格取得等支援などを実施

◎(新)保育士人材確保（福祉保健部子ども未来課） 6,146

保育士の安定的確保のため、保育士支援コーディネーターを社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会に配置し、潜在保育士の再就職や保育所の保育士確保を支援、また、新たな保育要領に基づく認定こども園従事者の資質向上を支援

◎(新)保育緊急確保（保育の充実）（福祉保健部子ども未来課） 18,886

待機児童解消の推進を図るため、保育士等への処遇改善などを実施する市町村に対し支援

（多様な子育て支援）

◎ 保育対策等促進事業等補助（福祉保健部子ども未来課） 160,700

安心して子育てができる環境づくりを推進するため、病中・病後の子どもを一時的に医療機関等で預かる病児・病後児保育や、延長保育、休日保育などを実施する市町村に対し支援

◎ 放課後児童健全育成（福祉保健部子ども未来課） 271,069

◎ 放課後児童健全育成対策等施設整備（福祉保健部子ども未来課） 23,711

昼間、保護者が就労等により家庭にいない小学校低学年児の健全育成に資するため、放課後児童クラブの運営及び施設整備等を行う市町村に対し支援

◎ 子育て支援特別対策（子育て支援拠点整備）（福祉保健部子ども未来課） 16,286

子どもを安心して育てることができる環境を整備するため、子育て支援拠点を整備

◎(新)保育緊急確保（子育て支援）（福祉保健部子ども未来課） 193,538

子育ての推進を図るため、地域子育て支援拠点事業や放課後児童クラブへの充実などを行う市町村に対し支援

(児童相談所)

◎ 児童虐待等対応機能強化（福祉保健部子ども未来課） 31,317

◎ 児童家庭支援センター運営（福祉保健部子ども未来課） 12,660

複雑化する児童虐待等の問題に対応するため、児童相談所の機能強化、里親支援機関の民間委託、児童家庭支援センターの相談体制強化など関係機関と連携し総合的な児童虐待防止対策を推進するとともに、学生ボランティア等による児童養護施設入所児童への学習支援を実施

(男女共同参画)

◎(新)働く女性支援（商工観光労働部労働政策課） 4,444

県内企業における女性の雇用環境の整備を促進し、働く女性を支援

◎ 男女共同参画センター運営（環境生活部青少年・男女共同参画課） 29,681

女性のキャリア形成支援や男女共同参画を促進するための人材育成、就労や法律などに関する総合相談等を実施

③障害者が元気に暮らせる社会の推進

◎ 障害者支援施設整備（福祉保健部障害福祉課） 12,000

津波浸水想定区域内からの移転や老朽化した施設の大規模修繕を行う障害者支援施設の整備を支援

(地域生活への移行支援)

◎ グループホーム充実支援（福祉保健部障害福祉課） 15,523

障害者の地域への移行を促進するため、グループホームの整備に対し助成するとともに、支援者（世話人等）への研修を実施することにより適切な支援体制を確保